

技術情報：Si-R Gシリーズ設定例

(NTT東日本 / NTT西日本フレッツ光ネクスト)

「v6プラス」(固定IP8) を使いIPv4 over IPv6(光電話契約なし)でインターネットに接続する設定例です。

フレッツ 光ネクストを利用して接続をします。
Si-R GシリーズはONU直結とします。

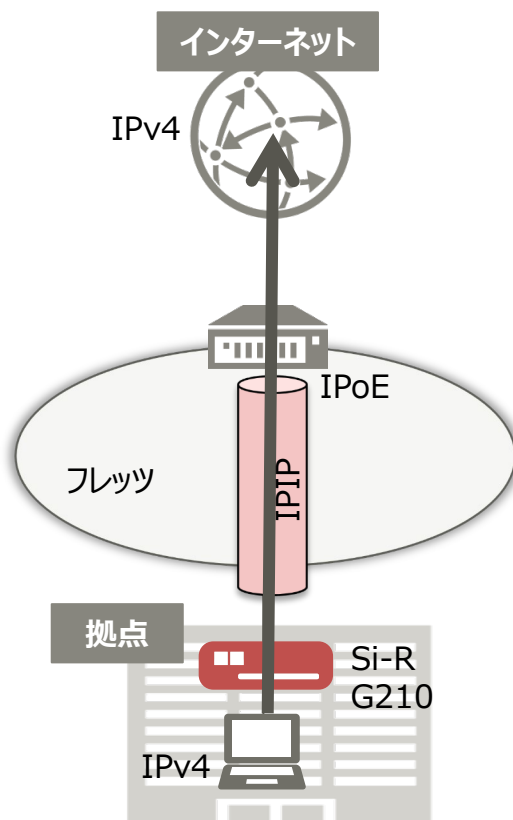
「v6プラス」は、日本ネットワークイネイブラー株式会社の登録商標です。

[対象機種と版数]

Si-R Gシリーズ V20.00以降

[設定内容]

- ・Si-R G210のether 1 1をWAN側、ether 2 1-8をLAN側とします。
- ・WAN側でDHCPクライアント (IPv6) 機能を有効にします。
- ・LAN側にプロバイダより割り当てられたグローバルアドレス：203.0.113.9/29を割り当てます。
- ・IPv4 over IPv6トンネルを経由して、拠点とインターネット間をIPv4で接続します。
- ・プロバイダより以下を割り当てられるとします。
 - 固定IPアドレス：203.0.113.9/29
 - インタフェースID：12:3456:7890:0
 - BRアドレス：2001:db8::1



[設定例]

- useridにはv6プラスで使用する認証IDを設定してください。
- userpassにはv6プラスで使用する認証Passwordを設定してください。

Si-R G210設定例

```
ether 1 1 vlan untag 1
ether 1 2 use off
ether 2 1-8 vlan untag 2
lan 0 ip address 203.0.113.9/29 3
lan 0 vlan 2
lan 1 ipv6 use on
lan 1 ipv6 ifid 12:3456:7890:0
lan 1 ipv6 address 0 auto
lan 1 ipv6 ra mode recv
lan 1 ipv6 ra recv prefix-mode routers
lan 1 ipv6 dhcp service client
lan 1 ipv6 dhcp client option na off
lan 1 vlan 1
remote 0 name internet
remote 0 ap 0 datalink type ip
remote 0 ap 0 tunnel local ra@lan1
remote 0 ap 0 tunnel remote 2001:db8::1
remote 0 ap 0 tunnel mtu 1500
remote 0 ap 0 v6plus mode enable
remote 0 ap 0 v6plus auth userid userpass
remote 0 ip route 0 default 1 1
remote 0 ip msschange 1420
syslog facility 23
time auto server 0::0 dhcp
time zone 0900
proxydns domain 0 any * any dhcp lan1
consoleinfo autologout 8h
telnetinfo autologout 5m
terminal charset SJIS
```

```
ether 1 1 vlan untag 1
```

#ether1 1ポートをTag なしVLAN1に設定します。

```
ether 1 2 use off
```

#ether1 2ポートを未使用に設定します。

```
ether 2 1-8 vlan untag 2
```

#ether2 1-8ポートをTag なしVLAN2に設定します。

```
lan 0 ip address 203.0.113.9/29 3
```

#LAN側IPアドレスを設定します。

#・203.0.113.9/29 : LAN側のIPアドレス/マスクです。

#・3 : ブロードキャストアドレスのタイプ。通常は3で構いません。

```
lan 0 vlan 2
```

#VLAN ID とlan 定義番号の関連付けを行います。

```
lan 1 ipv6 use on
```

#LAN側でIPv6機能を有効にします。

```
lan 1 ipv6 ifid 12:3456:7890:0
```

#インタフェースIDを設定します。

```
lan 1 ipv6 address 0 auto
```

#RAで受信したプレフィックスを使用して自動的にアドレスを設定する。

```
lan 1 ipv6 ra mode recv
```

#RA メッセージの受信機能を有効にします。

```
lan 1 ipv6 ra recv prefix-mode routers
```

#RA変更時に即時反映させます。

```
lan 1 ipv6 dhcp service client
```

#WAN側インターフェースに対して、IPv6 DHCPクライアント機能を有効にします。

```
lan 1 ipv6 dhcp client option na off
```

#IPv6 DHCP クライアントのIPv6 アドレス要求を無効にします。

```
lan 1 vlan 1
```

#VLAN ID とlan 定義番号の関連付けを行います。

remote 0 name internet
#インターネット向けのインターフェースの名前（任意）を設定します。

remote 0 ap 0 datalink type ip
#パケット転送方法としてIPを設定します。

remote 0 ap 0 tunnel local ra@lan1
#自側のトンネルエンドポイントアドレスを設定します。

remote 0 ap 0 tunnel remote 2001:db8::1
#相手側のトンネルエンドポイントアドレスを設定します。

remote 0 ap 0 tunnel mtu 1500
#IPv6カプセリング後のMTUを1500byteに設定をします。

remote 0 ap 0 v6plus mode enable
#v6プラス動作モードを有効にします。

remote 0 ap 0 v6plus auth userid userpass
#再設定サーバの認証情報の設定をします。

remote 0 ip route 0 default 1 1
#デフォルトゲートウェイを向けます。

remote 0 ip msschange 1420
#MSS書き換えの設定をします。

syslog facility 23
#システムログ情報の出力情報 / 出力対象ファシリティの設定をします。通常はこの値で構いません。

time auto server 0::0 dhcp
time zone 0900
#DHCP サーバが広報する時刻提供サーバに従います。
#タイムゾーンを設定します。通常はこのままで構いません。

proxysql domain 0 any * any dhcp lan1
#プロキシDNS の設定をします。

consoleinfo autologout 8h
telnetinfo autologout 5m
#シリアルコンソール、TELNETコネクションの入出力がない場合のコネクション切断時間を設定します。通常はこの値で構いません。

terminal charset SJIS
#ターミナルで使用する漢字コードをShift JISコードに設定します。